

2017年10月17日
日本政府観光局(JNTO)ニューヨーク事務所

**米国旅行誌「Condé Nast Traveler」の最も魅力的な都市ランキングで
東京が2年連続で第1位に！
～米国市場における日本への注目が継続～**

米国の大手旅行誌「Condé Nast Traveler (コンデ・ナスト・トラベラー)」誌が毎年秋に発表する読者投票ランキング「[Readers' Choice Awards](#)」が10月17日(火)に発表され、世界で最も魅力的な都市を決める「[The Best Cities in the World](#)」において、米国を除く世界各都市のランキングで、「東京」が2年連続で第1位(昨年1位)、「京都」が第3位(昨年2位)に輝きました。

昨年に続いての快挙は、東京都と京都市による継続したブランディングや外国人旅行者のおもてなしの取り組みに加えて、米国における日本政府観光局(JNTO)のビジット・ジャパン事業の積み重ねの成果としても意義深いものと考えています。

【日本への関心の高まりを追い風に、増加する米国からの訪日客数】

2016年、米国からの訪日旅行者数は前年比20.3%増124.3万人を記録しました。本年8月時点で41カ月連続で各月の過去最高の記録を更新しており、1月から8月の累計は前年比12.3%増の91.8万人となっています。JNTOでは引き続き、伝統、食文化、モダンアートや建築デザイン、様々なアクティビティといった多方面から、日本各地の魅力を強力に発信することにより、一層の誘客を図って参ります。(訪日旅行者数に関する統計データは[こちら](#)をご参照ください)

【「Condé Nast Traveler (コンデ・ナスト・トラベラー)誌」とは】

平均世帯年収約10万ドルの高所得者を中心とした読者を持つ米国大手旅行誌の一つであり、高品質の旅行、ホテル、レストラン、買い物などに関する最新情報を掲載し、月間発行部数は約80万部にのぼります。「Travel+Leisure(トラベル・アンド・レジャー)誌」や「National Geographic Traveler(ナショナル・ジオグラフィック・トラベラー)誌」と並び北米富裕層をターゲットとした米国有名旅行雑誌の一つです。

【「Readers' Choice Awards」とは】

「Condé Nast Traveler」誌が1988年から実施している読者投票によるランキングであり、今回取り上げた「The Best Cities in the World」の他にも、ホテルやクルーズなどテーマに合わせて様々なランキングが存在します。2017年のランキングでは30万を超える読者からの投票がありました。

2017年 Condé Nast Traveler 誌「[The Best Cities in the World](#)」ランキング 1~10 位

*国名の後の数字は 2016 年の順位

1 位 : 東京 (日本) *1 位	6 位 : シドニー (オーストラリア) *12 位
2 位 : ウィーン (オーストリア) *10 位	7 位 : マドリード(スペイン)*27 位
3 位 : 京都 (日本) *2 位	8 位 : バンクーバー (カナダ) *6 位
4 位 : バルセロナ(スペイン) *9 位	9 位 : ローマ (イタリア) *15 位
5 位 : パリ (フランス) *11 位	10 位 : ミュンヘン (ドイツ) *38 位

【本件に関するお問合せ】

Japan National Tourism Organization (JNTO) New York Office

Jntonyc_press@jntonyc.org